

COPY FOR MEMBERS

To Club Presidents
and Secretaries in
DISTRICT 2790
2010-11

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 10



国際ロータリー会長
Ray Klingensmith

■ガバナー事務所
〒288-0041
銚子市中央町13-2 ヤシオビル3F
TEL 0479-26-3380
FAX 0479-25-6665
E-mail 10-11gov@rid2790.jp
URL <http://www.rid2790.jp>

「ロータリーらしい 支援を」

RI第2790地区
ガバナー

織田 吉郎



このたびの東日本大震災は宮城・岩手・福島を中心に未曾有の爪跡を残しました。わが地区内でも旭市では津波により多くの生命が奪われました。まずは、亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に災害にあわれた方々にお見舞を申し上げます。

この大震災はM9が示すようにわが国の震災史上かつて経験したことのない災害をもたらしました。復興にはおそらく何十年といった期間が必要でしょう。この惨事に際して、果たしてロータリーに何ができるのでしょうか。

私は、今はあわてずにしっかりとした視点と組織を構築し、支援活動を展開してゆくことが肝要だと考えています。

まず災害初期にあっては、対応は政府や地方自治体の任務となります。ここに義捐金を投入して支援を終えるのではロータリーという団体の性格が生かされるとは言えません。テレビ報道を見るにつけ避難者の当面している物的欠乏を何とかしてあげたいという思いにかられますがここはひとたび立ち止まって、ロータリーらしい公正で建設的な支援の道を探ってゆかねばならないのです。

ロータリーの真価が問われるのは復興支援期に何ができるかです。ロータリーは行政が打出す復興支援制度の網ですくうことのできない様々な困窮事案の支援に力を注ぐべきだと思います。それは、親を失った児童生徒の就学費用や進学費用、あるいは災害孤児等への何らかの支援、あるいは復興支援活動を行う市民団体への後方支援になるのかもしれませんが。いずれにしても今回の災害には長期にわたり支援を続ける覚悟が必要となります。ガバナー会はこの点を考慮しながらガバナー相互に連携を強めつつ、これまでの常識や習慣の枠を超えて一致団結してこの難局を乗り越えようと現在緊密な連絡をとりあっています。

4月25日には全34地区のガバナーが集って、支援のあり方を協議します。この未曾有の災害に遭遇し、困難な状況にある多くの人々に、皆様のご協力をいただきながら出来る限りの救いの手を差し伸べてゆきたいと願っています。

スタイル（様式）を磨こう



「雑誌月間によせて」

「友」地区代表委員

宮崎 裕光

毎月皆様のお手元に届けられる「ロータリーの友」ご愛読いただけていると存じます。

09-10年度「友」地区委員だった大内さんが当時「ロータリーの友」についてのアンケートを行いました。(79地区/83クラブ 回収率95%というものです)

ロータリーの友ゾーン別会議では『どうすれば「友」誌をもっと読んでもらえるか』ということも議題に上がります。

ということは「友」誌がロータリアンの間であまり読まれていない、もっと読んでいただきたいことの裏返しとも取れますが、改めて見直しますと、第2790地区の会員は「友」誌を総じて良く読んでいることが読み取れます。

例えば「友」誌をどの程度読みますかの問いに対し「一通り目を通して興味あるところだけ読む、全ページ精読する」を合わせると89%に達します。

また活用事例については、①卓話の資料として、②他クラブの優良事例を自クラブの展開、活用に役立てる、③会員の学習資料、新入会員のオリエンテーション用に活用、④地域のコミュニティー施設に置き広報している等、広く活用されています。

このことに気を許すことなくより良い、読みごたえのある「友」誌にするためには会員一人一人、あるいはクラブごとの投稿という形での積極的な参加が力になります。

購読義務のある「友」誌です。毎月210円を支払って余りある内容に仕上がっていると思います。

ガバナー以外の一般会員が広くロータリー情報を得るには、やはり「友」誌は有効ですし、是非情報収集だけでなく発信元としても活用してみてもはいかがでしょうか。

また、2007年より「ロータリージャパン」という名称でホームページ(www.rotary.or.jp)も開設しておりますので、いち早い情報収集が可能となっております。

今後とも印刷媒体の良さと、電子媒体の速さを合わせてのご活用、ご愛読をお勧めいたします。

ドイツの

「ROTARY MAGAZIN」と

「ロータリーの友」

ガバナー 織田 吉郎

この10年間でドイツは35%の会員増強に成功し、一方日本は25%の会員減少でこれは先進国の中で両極をなしていることは公式訪問の折にふれました。その原因の1つなのではないかと思われるのが両国の地域雑誌のあり方の違いです。

ドイツの「ROTARY MAGAZIN」は会員にロータリー情報を知らせることをひとつの柱とし、他方一般的な関心事(政治、経済、芸術、生活、娯楽、スポーツなど広い分野)から毎号1つの話題を取り上げ、国のトップクラスの専門家やジャーナリストに執筆を依頼し24ページにわたる特集を組んでそれを2つ目の柱としているのです。この特集は相当魅力的なもののように10年前までロータリアンだけに販売していたこの雑誌は今ではロータリアン以外の人達にも購読され、ビジネスリーダーをも視野に入れて編集しているといえます。(ロータリーの友2006年4月号参照)

どの程度一般読者が購読しているかはわかりませんが広告業界も注目しているようですから小さな部数ではないものと思われます。この特集目当てに購読した一般読者はついでにロータリーに触れることになるわけです。こうしてビジネスリーダーにロータリーが浸透していきます。

一方我が「ロータリーの友」は国内クラブとロータリアンの投稿記事を中心に組み立てていて、ロータリアン以外の人々に感銘を与える構成にはなっていません。

遠心力を持ち、一般社会人が求める情報を提供することでロータリー広報活動の力強い先兵となっているドイツの「ROTARY MAGAZIN」と、求心力を大切にロータリーの内部に向けてゆくわが国の「ロータリーの友」、この違いは両国のロータリーのあり方に大きな影響を与えていることは間違いありません。そして会員増強に及ぼす影響にも大きな差が出てくるものと思われます。

私は「ロータリーの友」は思い切ったモデルチェンジが必要だと考えています。それには「ROTARY MAGAZIN」のように売れる雑誌、読まないで損をする雑誌への編集方針の大胆な転換が必要となります。



RYLAセミナーを終了して

RYLA委員会

委員長 田中 伸之介

私は、青少年と会話をする時、常に相手の興味のある話題を探し、まずその話をしばらくします。そして打ち解けてから、本当に伝えたい事を話すようにしています。短時間もしくは、一瞬かもしれませんがそれを見抜けばその後は、楽しい会話のうちに伝わってくれと信じております。

2月19日(土)・20日(日)に、国際ロータリー第2790地区のRYLAセミナーが平成の名水100選の生きた水と城の里久留里にて無事に終了した事をご報告致します。

第2790地区のRYLAは、他地区のRYLAとは異なります。ほとんどの地区では講演会形式もしくは、単に体験形式であるが当地区では、限られた時間限られた空間の中で「歩行ラリー」を通じ、いかに参加者がコミュニケーション能力を高めるかという事を目的としております。まず、リーダーたる存在は会話が出来なければならないと考えます。いかに優れた考え、能力を持っていようとも伝えること、相手を理解することが出来なければリーダーシップとは程遠いものになってしまいます。

このRYLAでは、初めて会った同志がペアを組み又、10人からなるチームそして30人からなるユニットを作ります。基本はペアで競う競技をするので2人のコミュニケーションが必要となる。1回目のラリーにおいて反省点・気づいた事を色々な方向から話し合い自分達なりの答えを見つけます。このペア、チーム、ユニットは個人、夫婦、家族、地域の縮図といって良いと思います。個人がこの縮図の中でどのように、他人と接していき又、意見を取り入れていくことで本当の理解をした者のみが2回目のラリーに於いて結果が残せるという事になります。まさに当地区のRYLAは、セミナーの中に於いて世の中の縮図を作り出しているのです。これ

は、我々ロータリーのスタッフにも同じ事が言えます。地域・分区を越えて集まったスタッフがコミュニケーションを取り一致団結してセミナー開催を目指さなければ成立しない行事であります。

この一泊二日のセミナーに於いて、参加者について印象に残った例を2点ほど挙げたいと思います。始めに、とある会長と青少年少子のペアです。

1回目、会長の誇りに懸けて一生懸命努力した。しかし結果は散々でした。

そして2回目「さすがです」青少年と力を合わせ一泊二日、よく話し合い、なんと成長率第3位になりました。次にロータリアン、アメリカ青少年女子、高校生の3人組ですが大変コミュニケーションしづらいようでした。1回目はリタイヤでしたが、2回目は見事に完走出来たのです。

しかし、全ての人が良くなった訳ではありません。戸惑い悩み2回目も結果を出せないペアもあったのです。1回目に於いて良い成績であった為、十分な話し合いをせず理解が出来なかった為、結果2回目は成績が落ちてしまったのです。たとえこの様になっても、私達はいつの日かこのセミナーに参加した全ての人々がリーダーたる本当の意味を掴んで実践してくれると信じております。

ロータリアンの皆様、この世界にとって大切な青少年を理解することと同様に「歩行ラリー」のRYLAセミナーに絶大なるご協力をしていただけますことをお願い致しまして、報告にさせていただきます。





ロータリー財団に対する寄付が、 税制上の優遇措置の対象となることが決まりました。

「公益財団法人ロータリー日本財団」が、認定されました。

一般財団法人ロータリー日本財団は、国際ロータリー（RI）のロータリー財団の協力財団として、寄付者が日本において税制上の優遇措置を得るために設立されました。平成22年9月22日に公益認定申請をし、12月24日に約3ヶ月という想定外の速さで、内閣総理大臣より、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第4条に基づき、待望の認定を受けました。

税制上の優遇措置の内容

ロータリアンの皆様からのご寄付は **2011年4月1日から**、下図のとおり税制上の優遇措置の対象となります。なお、現時点では、恒久基金への寄付は除かれます。

公益財団法人ロータリー日本財団への寄付は、特定公益増進法人への寄付として、所得税、法人税などの税法上の優遇措置があります。

◇個人寄附の場合

一年間の特定寄附金の合計額から、2,000円を引いた金額が、総所得金額から控除できます。

但し、その年の総所得の40%相当額が限度となります。

◇法人寄附の場合

通常の一般寄附金の損金算入限度額と同額以上が別枠として、損金算入が認められます。

税制上の優遇措置の対象となる寄付領収書の発行スケジュール

◇個人による寄付 ※所属クラブにまとめて送付します。

7月から12月までの寄付（合計2千円以上）→ 翌年1月末発送

1月から6月までの寄付*（合計2千円以上）→ 同年7月末発送

*但し、初年度は2011年4月1日から6月30日迄の寄付

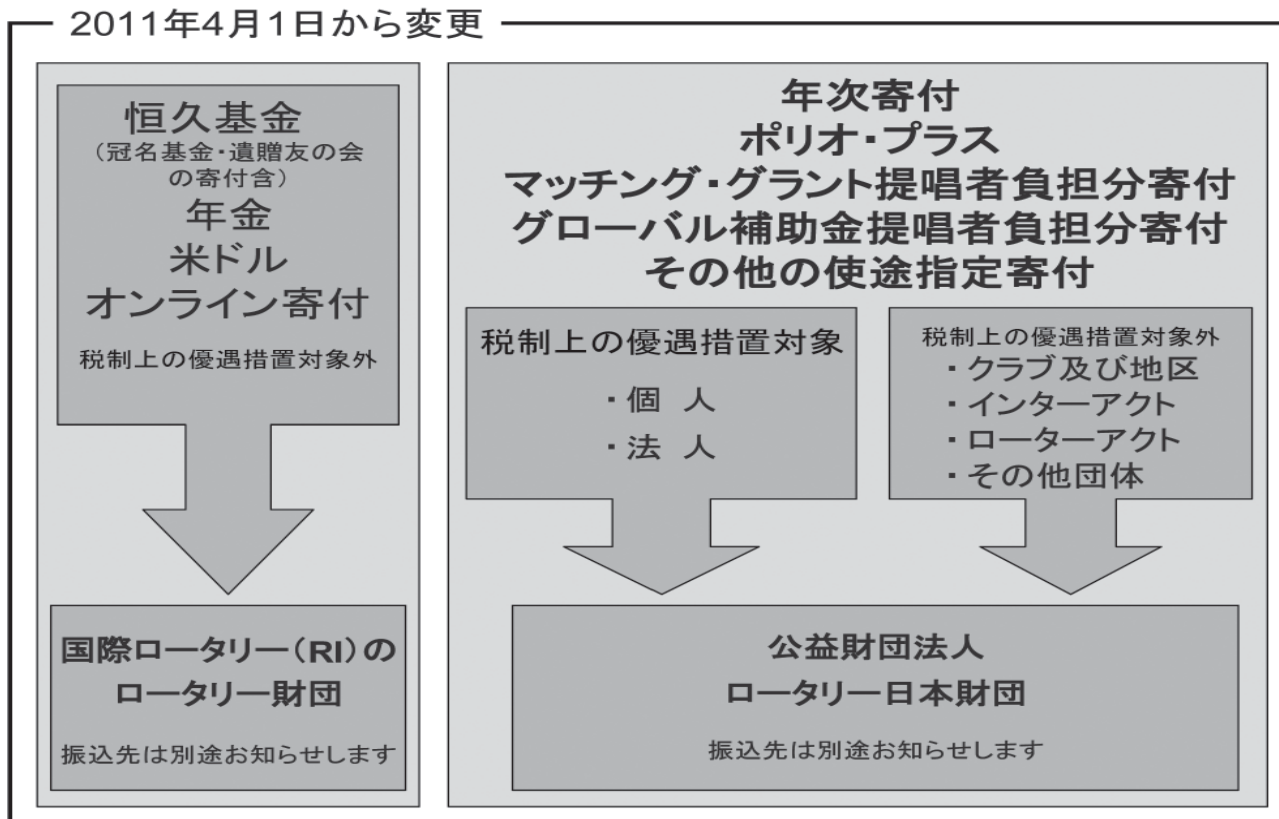
◇法人による寄付

随時（2千円以上）

寄付金受入について

2011年4月1日より開始

公益財団法人への振込口座及び送金明細書につきましては、書式が変更となります。



地区ロータリー財団委員会よりのお知らせでした。

広報. IT地区委員会だより

地域社会貢献基金

市原ロータリークラブでは、2009-2010年度より「地域社会貢献基金」による地域でさまざまな活動をする団体または個人への支援を始めました。

当クラブの「地域社会貢献基金」の目的は、ロータリークラブの綱領に沿って『奉仕の理想』を鼓吹し、これを育成しより良い地域社会実現に向けて活動する団体に対して補助金を支給し、その目的事業を達成するための支援を行うことを目的としています。

基金の財源は、過去からのニコニコなどの浄財金などを基金として積立てを続け、その総額が1,000万円に到達した2009-2010年度より交付を始めたものです。

交付できる対象は、NPO法人や任意の団体、個人に限りませんが、市原市に本拠地をもち、営利を目的とせず、申請した事業を適切に実施する能力をもつことなどを条件にしています。

採択する事業には、こすもすコース（10万円を限度とする額）、いちょうコース（30万円を限度とする額）の2つの補助金のコースがあります。事業者はいずれかに申し込み、書類審査およびクラブ会員への公開プレゼンテーションを経て当クラブの社会奉仕委員会を中心とする選考委員会で決定します。また募集期間は、年度初めの7月から8月末として、11月から翌年5月頃までに事業を実施できることとしています。

2009-2010年度は9件の個人・団体に交付をいたしました。交付された団体は、中間報告や事業終了時の報告会に参加し、クラブ会員への報告をすることを義務化しています。

2010-2011年度は市原市内において、市民活動団体が主体となって市原市内の環境保全や環境保護、そのほか環境の関する課題の解決に向けた活動をしている団体に対象をしぼり、市原市ボランティア支援室の窓口やホームページを使って公募し、3団体の公開プレゼンテーション（写真）を実施しました。その結果、本年度は2つの団体を選考し、補助金を交付しました。

現在、交付された団体は、事業説明の内容に則り事業を進めています。3月後半には、事業の中間報告として例会時に発表されることになっています。

こうして、私たちのクラブが地域で活動する個人や団体への支援を通じて、地域社会へ少しでも貢献できればと考えています。

市原ロータリークラブ



公開プレゼンの様子

出前教室

千葉北ロータリークラブ

さる1月26日(木) 千葉市立若松中学校の生徒1年生を対象に出前教室を行いました。これは私たち千葉北ロータリークラブの職業奉仕活動の一環として2007～2008年度から行われているもので、今回で4回目となりました。初回当時の職業奉仕委員長が対象学校の選択、学校への協力要請や、クラブ内においては、会員への講師依頼、サポート体制作りなど大くの御努力の元、第1回目を成功裏に行うことが出来、今回へ引き継がれています。

中学校における出前教室は3年間の進路指導教育のなかの一つとして、中学生が将来職業を選択する上で、参考になればという考えから行っています。通常中学生が触れることが出来る職業には限りがありますので、私たちロータリークラブの会員が自分たちの職業を紹介し、また体験させることにより、より多くの業種、仕事に興味を持つことが出来るようになれば幸いです。受講した講座が即、将来の目標になることはないでしょうが、社会が多くの職業から成り立っていることを理解し、将来への希望を膨らます良い機会だと思います。

若松中学校は校長先生をはじめ教師の皆さんが協力的で熱心に取り組まれ、すでに学校の定例行事にもなっているようです。また大変な感謝をされているようで講座を開催する側としてたいへん光栄に思います。



今回の講座の内容は銀行の話、女性社長の話（サングラス作成）、内装工事の話（壁紙張り体験）、水道工事業（水道管接続体験）、消防設備の話、リサイクル（ダイヤモンドの鑑定の仕方等）、社会保険労務士とは？、ゴルフ関係の仕事（ゴルフパター作成および試打）、樹木医の話の9講座でした。今回で4回目の講師も多くだいぶ慣れてきているようですが、生徒の反応も様々で、しっかり目を輝かせて聞く子から居眠りしてしまう子など中学校の先生は大変だなとつくづく感じてしまいます。また、実習を取り入れた講座は人気も高く生徒たちも熱心に笑いも交えて楽しく取り組んでいるようでした。今後も可能であれば出前教室を続けていきたいと考えますが、とにかく講師がいなければ始まりませんので、今後も会員全員で一致団結して長く続く活動になればと思います。

例会会場変更のご案内

4月第2例会より

東金ビューロータリークラブ

〒283-0801 千葉県東金市八坂台1-8

エストーレホテル・バンケットルーム及びレストラン

TEL：0475-55-1111 (代表) FAX：0475-55-1112 ・事務局は変更なし

諸行事日程変更のお知らせ

会長エレクト研修セミナー	3/27(日) → 4/10(日)
青少年による環境をテーマとする『模擬国連』	3/21(月・祝) → 5/1(日)
第5分区IM記念講演	4/2(土) → 9/3(土)
館山RC 創立55周年記念式典	4/17(日) → 中止

行事予定 (4月)

9日(土)	WCS委員会 第4回委員会
10日(日)	会長エレクト研修セミナー ホテルニューオータニ幕張
20日(水)	ロータリー財団委員会 第9回委員会 京葉銀行文化プラザ
22日(金)	【クラブ周年行事】成田ロータリークラブ創立50周年
24日(日)	【地区協議会】アパホテル&リゾート東京ベイ幕張
25日(月)	第3回ガバナー会 ホテルオークラ東京 13:00~17:00

文庫通信 (282号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

～地区大会記念講演より～

- ◎「洒落たいなかの食風景」 小泉武夫 2010 10p (D.2830)
- ◎「フラガール誕生からスパリゾートへの道のり」 斎藤一彦 2010 9p (D.2550)
- ◎「試練が人を磨く」 桑田真澄 2010 11p (D.2520)
- ◎「スポーツの世界、勝負の掟」 山本 浩 2010 2p (D.2690)
- ◎「人と自然との共生」 C.W.ニコル 2010 4p (D.2690)
- ◎「未踏の地球内部を掘るー地球深部探査船「ちきゅう」の挑戦」 平 朝彦 2010 4p (D.2640)
- ◎「足元の宝物で地域再生を」 月尾嘉男 2010 10p (D.2640)

【上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)】

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F TEL：03-3433-6456 FAX：03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp/> 開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名
小泉英夫	成田 RC
仲村盛政	成田 RC
長原正夫	成田 RC
山内尚美	柏 RC
高田新也	柏 RC
渡辺敏行	柏 RC
高橋徹	鎌ヶ谷 RC
服部裕介	鎌ヶ谷 RC
高橋潤一	新千葉 RC

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名	回数
山田修平	木更津東 RC	6・7回目
中村博亘	柏西 RC	4回目
石井伸一	鎌ヶ谷 RC	3回目
久保田隆	鎌ヶ谷 RC	3回目
中島康子	柏 RC	1回目
中沢由岐子	柏 RC	1回目
島田秀貴	柏 RC	1回目
浅野富美代	柏 RC	1回目
鈴木秀一	柏 RC	1回目
勝田秀一	柏 RC	1回目

年次寄付 (ベネファクター)

氏名	クラブ名	回数
田中康雄	市川シビック RC	1回目
鈴木克己	木更津東 RC	1回目
樋口宏次	鎌ヶ谷 RC	1回目

米山記念奨学会寄付

氏名	クラブ名	回数
渡邊幸一	鎌ヶ谷 RC	16回目
豊田馨	成田 RC	9回目
鈴木秀承	鎌ヶ谷 RC	8回目
日暮俊久	成田 RC	5回目
平田俊光	船橋 RC	4回目
平野秀和	木更津東 RC	4回目
長谷川智	木更津東 RC	4回目
斉藤美和治	鎌ヶ谷 RC	3回目
坂本庸夫	千葉港 RC	2回目
渋谷重大	鎌ヶ谷 RC	2回目
長濱芳一	鎌ヶ谷 RC	2回目
久保田隆	鎌ヶ谷 RC	2回目
田口ふく	鎌ヶ谷 RC	2回目
皆川隆	鎌ヶ谷 RC	2回目
柏崎育造	鎌ヶ谷 RC	2回目
成田温	成田 RC	1回目
横田匡彦	成田 RC	1回目
森川忠	成田空港南 RC	1回目
齋藤逸朗	成田空港南 RC	1回目
徳永昌子	鎌ヶ谷 RC	1回目
藤野勉	木更津東 RC	1回目
渡辺元貴	木更津東 RC	1回目



新ロータリアン (敬称略)

 <p>佐久間俊光 (佐原RC) 薬剤師 11月4日入会</p>	 <p>小池正昭 (成田RC) 教育・宗教・団体 社会文化施設 保育園 1月7日入会</p>	 <p>藤澤武彦 (千葉RC) 保健予防 1月24日入会</p>	 <p>花澤昇一 (成田空港南RC) 食品製造業 2月3日入会</p>	 <p>佐藤康夫 (市川シビックRC) 機械設計 2月7日入会</p>
 <p>林孝二郎 (木更津東RC) コンベンションセンター 2月16日入会</p>	 <p>大里光夫 (木更津東RC) 自動車整備業 2月16日入会</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">物故会員 (敬称略)</p>  <p>鈴木宣 (市川シビックRC) 逝去日: 2011年1月2日 (享年65歳) 入会日: 1992年4月 ロータリー歴 1998 米山功労者 2004~2005 クラブ会長 2005 ベネファクター 2007 マルチプル・ポールハリスフェロー</p> </div>		
 <p>名取卓宏 (成田コスモポリタンRC) 警備業 2月16日入会</p>	 <p>井手健二郎 (習志野中央RC) 福祉・教育 2月17日入会</p>			
 <p>藤原健一 (千葉RC) 旅行業 2月21日入会</p>	 <p>林武徳 (大網RC) 観光施設 3月1日入会</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>神谷善倫 (船橋東RC) 逝去日: 2011年2月25日 (享年80歳) 入会日: 1979年12月 ロータリー歴 1995~1996 クラブ会長 1999~2000 ロータリーの友委員 1995 ベネファクター 2007 米山功労者 2008 マルチプル・ポールハリスフェロー</p> </div>		

国際ロータリー第2790地区（千葉）出席・会員数報告（2011年2月分）

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	48	0	49	0	1
	市川東	100.00	4	42	1	41	1	-1
	市川南	68.50	4	17	1	17	1	0
	浦安	95.90	3	41	0	43	0	2
	市川シビック	79.70	4	38	0	38	0	0
	浦安ベイ	83.30	4	21	0	21	0	0
第2分区	船橋	94.16	4	24	0	23	0	-1
	船橋西	84.49	3	48	4	46	4	-2
	鎌ヶ谷	75.00	4	25	2	25	2	0
	船橋東	92.85	4	31	5	31	5	0
	船橋南	81.52	4	25	2	24	2	-1
	船橋みなと	73.10	4	26	7	26	7	0
第3分区A	千葉	86.20	4	65	0	69	0	4
	新千葉	95.17	3	47	0	48	0	1
	千葉西	88.19	4	50	5	49	4	-1
	千葉中央	86.65	4	37	0	38	0	1
	千葉幕張	83.13	3	32	4	34	4	2
	千葉東	78.00	4	28	3	30	4	2
	千葉若潮	81.29	3	30	0	31	0	1
第3分区B	千葉南	92.10	3	37	4	39	4	2
	市原	86.93	4	43	3	44	3	1
	千葉港	78.85	4	29	0	29	0	0
	市原中央	87.02	4	50	1	52	1	2
	千葉北	75.45	4	22	1	22	1	0
	千葉緑	67.86	4	27	2	28	2	1
第4分区	木更津	76.67	4	41	3	45	4	4
	上総	81.93	4	19	0	18	0	-1
	富津	88.88	4	19	1	18	1	-1
	富津中央	88.49	3	22	0	21	0	-1
	木更津東	88.96	4	40	0	45	0	5
	君津	94.75	4	39	2	40	2	1
	袖ヶ浦	92.00	4	28	3	27	3	-1
	富津シティ	81.15	4	19	0	17	0	-2
第5分区	館山	94.02	4	56	4	55	3	-1
	鴨川	62.50	4	27	2	28	4	1
	勝浦	89.17	3	42	8	40	6	-2
	千倉	78.57	2	16	1	15	2	-1
	鋸南	84.60	4	13	1	13	1	0
第6分区	館山ベイ	65.19	4	24	0	22	0	-2
	茂原	83.17	4	58	2	60	2	2
第6分区	東金	83.00	4	25	0	25	0	0
	大原	80.00	4	15	1	14	1	-1

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	大多喜	74.99	4	13	1	12	1	-1
	成田空港南	86.80	3	40	0	42	0	2
	茂原東	88.88	3	28	3	24	3	-4
	茂原中央	73.81	4	22	2	23	2	1
	大網	80.83	4	29	1	30	1	1
	東金ビュー	72.40	4	26	1	29	1	3
第7分区	銚子	86.31	4	44	2	44	2	0
	旭	98.00	3	45	1	43	1	-2
	八日市場	84.60	4	44	2	46	2	2
第8分区	銚子東	86.95	4	33	0	32	0	-1
	佐原	88.07	4	45	0	48	0	3
	多古	66.67	4	19	0	17	0	-2
第9分区	小見川	78.57	4	23	0	21	0	-2
	佐原香取	81.70	4	26	0	26	0	0
	成田	89.33	4	58	0	62	0	4
第10分区	八街	79.82	4	39	1	39	1	0
	印西	79.63	4	28	0	27	0	-1
	白井	60.00	4	15	0	15	0	0
	富里	81.60	4	27	0	27	0	0
	成田コスモポリタン	65.48	4	60	0	63	0	3
	柏	62.10	4	44	9	44	9	0
第11分区	我孫子	87.60	4	26	0	27	0	1
	柏西	76.90	3	51	3	54	3	3
	沼南	81.57	4	23	1	21	1	-2
	柏南	82.00	4	29	3	29	4	0
	習志野	70.07	4	38	1	39	1	1
	八千代	80.00	3	46	0	47	0	1
第12分区	佐倉	67.30	4	13	2	13	2	0
	八千代中央	81.50	4	27	0	28	0	1
	四街道	100.00	4	22	3	23	4	1
	習志野中央	78.87	4	39	6	42	6	3
	佐倉中央	64.28	4	14	1	14	1	0
	松戸	83.32	4	48	0	52	0	4
第13分区	松戸東	87.78	3	53	0	53	0	0
	松戸北	83.80	4	40	0	37	0	-3
	松戸中央	72.46	4	41	2	38	2	-3
	松戸西	78.26	4	21	0	23	0	2
第13分区	野田	85.72	4	49	4	49	4	0
	流山	85.52	4	19	4	19	4	0
	野田東	90.63	3	32	0	32	0	0
	流山中央	75.00	4	23	2	23	2	0
野田セントラル	85.40	4	25	0	24	0	-1	

クラブ数	84RC	2010年7月1日	地区会員数	2,773人	当月平均出席率	83.26%
		2011年2月末日	地区会員数	2,801人	増減	+28
		2010年7月1日	地区女性会員数	128人	女性会員増減	+3
		2011年2月末日	地区女性会員数	131人		

4月のロータリーレート

80 円